

ウェアラブルサーモデバイスキット／ウェアラブルサーモデバイスセンシングキット
RNPK-P1/RNPK-P1T

REON POCKET PRO

REON POCKET PROを使っていて、困ったときやわからないことがあったときに使うマニュアルです。

ヘルプガイドのおすすめページ

専用ネックバンドの使いかた

本体への取り付けかた／取り外しかたを説明しています。

REON POCKET TAGについて

REON POCKET TAGヘルプガイド

REON POCKET TAG、RNPT-1（別売またはRNPK-P1Tに付属）の使いかたについては、こちらをご覧ください。

[必ずお読みください](#)

[内容品を確認する](#)

[各部の名前](#)

充電する

[充電する](#)

[バッテリーの持続時間](#)

[バッテリー残量を確認する](#)

本体を準備する

[ネックバンドを付けて使う](#)

[エアフローパーツを付けて使う](#)

[本体を手にとって使う](#)

[本体で操作する](#)

専用アプリ「REON POCKET」をインストールする

[「REON POCKET」アプリをインストールする](#)

[「REON POCKET」アプリの画面について](#)

「REON POCKET」アプリで操作する

[COOLモード](#)

[WARMモード](#)

[SMART COOL ⇄ WARMモード](#)

[装着／取り外しで動作開始／停止（AUTO START/STOP）](#)

本体の登録解除／初期化

[本体の機器登録を解除する](#)

[別のスマートフォンで本体を操作する](#)

[本体を初期化する](#)

使用上のご注意／主な仕様

[使用上のご注意](#)

[水濡れによる焼損や故障を防ぐために](#)

[お手入れについて](#)

[本機を廃棄するときは](#)

[主な仕様](#)

[商標について](#)

[ライセンスに関するご注意](#)

困ったときは

[本体の操作や充電ができなくなったときは](#)

[本体のモード表示LEDが紫色に点滅するときは](#)

[サポートページで調べる（よくある質問など）](#)

[問い合わせ先](#)

ウェアラブルサーモデバイスキット／ウェアラブルサーモデバイスセンシングキット
RNPK-P1/RNPK-P1T

必ずお読みください

ご使用時のご注意

- REON POCKET PROは、日常での外出や通勤、軽めの運動（例：ウォーキングやゴルフ）などでの使用を想定した製品です。本体は防水仕様ではありませんのでご注意ください。
以下のような環境ではご使用をお控えください。
 - － 激しい発汗を伴う作業や運動（ランニングなど）
 - － 雨や雪など本体に水分がかかる状況
 - － 炎天下での長時間のご使用
- 本体は精密機器のため、落したり投げたりなどの強い衝撃を与えないでください。
- 【COOL】で動作している場合、周囲環境の温度によっては排気口から温かい風が出ることがあります。気になる場合は、【COOL】の温度設定レベルを下げる、またはご使用をお控えください。

【COOL】でお使いになる場合

- 通気性の良いゆとりのある衣服を着用してください。
- 本体上部にある排気口からの排気を逃がすため、エアフローパーツをお使いください。エアフローパーツを装着せずにお使いになる場合は、衣服が排気口を塞がないようご注意ください。
- ネクタイを外したり、第一ボタンを開けたりなど、首まわりにゆとりを持たせてください。（排気口から空気が流れやすくなります。）
- 日光を吸熱しにくい白などの淡い色の衣服を着用してください。
- 吸気口や排気口を意図的に塞がないでください。
- 就寝時には使用しないでください。

【WARM】でお使いになる場合

- 熱すぎると感じた場合は、すぐに使用を中止してください。
- 就寝時には使用しないでください。

熱中症に関するご注意

REON POCKET PROは、熱中症対策として使用いただくものではありません。

環境省の情報サイトに、熱中症予防のための日常生活に関する指針が掲載されていますので、ご参照ください。

気温（参考）	注意すべき生活活動の目安	注意事項
危険 （35℃以上）	すべての生活活動で起こる危険性	高齢者においては安静状態でも発生する危険性が高い。外出はなるべく避け、涼しい室内に移動する。
厳重警戒 （31℃～35℃）		外出時は炎天下を避け、室内では室温の上昇に注意する。
警戒 （28℃～31℃）	中等度以上の生活活動で起こる危険性	運動や激しい作業をする際は定期的に充分に休息を取り入れる。

気温（参考）	注意すべき生活活動の目安	注意事項
注意 （28℃未満）	強い生活活動で起こる危険性	一般に危険性は少ないが激しい運動や重労働時には発生する危険性がある。

環境省「熱中症予防情報サイト」より

水ぬれについてのご注意

REON POCKET本体や付属のUSBケーブルをぬれた手で操作したり、充電をしたりしないでください。

B-I88-100-01(1) Copyright 2025 Sony Thermo Technology Inc.

ウェアラブルサーモデバイスキット/ウェアラブルサーモデバイスセンシングキット
RNP-K-P1/RNP-K-P1T

内容品を確認する

万一、不足している付属品がある場合はソニーのお問い合わせ窓口にご相談ください。

() 内は個数です。

RNP-K-P1

お買い上げ時、本体、エアフローパーツ（ショート）、ネックバンドサポーターがネックバンドに装着されています。

- REON POCKET PRO本体（RNP-K-P1）（1）
- ネックバンド（RNPB-NP1）（1）
- エアフローパーツ（ショート）（1）
- エアフローパーツ（ロング）（1）
- USB Type-C™ケーブル L型（USB-C™ – USB-C）（1）
- ネックバンドサポーター（2）
- スタートガイド（1）
- 保証書（保証対象はREON POCKET PRO本体（RNP-K-P1）のみ）（1）
- EUROPEAN GUARANTEE INFORMATION DOCUMENT（欧州向けの印刷物）（1）

USB ACアダプターは付属しておりません。市販のUSB ACアダプターをご使用ください。

エアフローパーツの使いかたについて

エアフローパーツの使い方について詳しくは、「[エアフローパーツを付けて使う](#)」をご覧ください。

RNP-K-P1T

お買い上げ時、本体、エアフローパーツ（ショート）、ネックバンドサポーターがネックバンドに装着されています。

- REON POCKET PRO本体（RNP-K-P1）（1）
- ネックバンド（RNPB-NP1）（1）
- エアフローパーツ（ショート）（1）
- エアフローパーツ（ロング）（1）
- ネックバンドサポーター（2）
- REON POCKET TAG（タグ）（RNPT-1）（1）
- リチウムコイン電池（CR2032）（タグに入っています）（1）
- USB Type-C™ケーブル L型（USB-C™ – USB-C）（1）
- スタートガイド（RNP-K-P1）（1）
- スタートガイド（RNPT-1）（1）
- 保証書（RNP-K-P1）（1）
- 保証書（RNPT-1）（1）
- EUROPEAN GUARANTEE INFORMATION DOCUMENT（欧州向けの印刷物）（1）

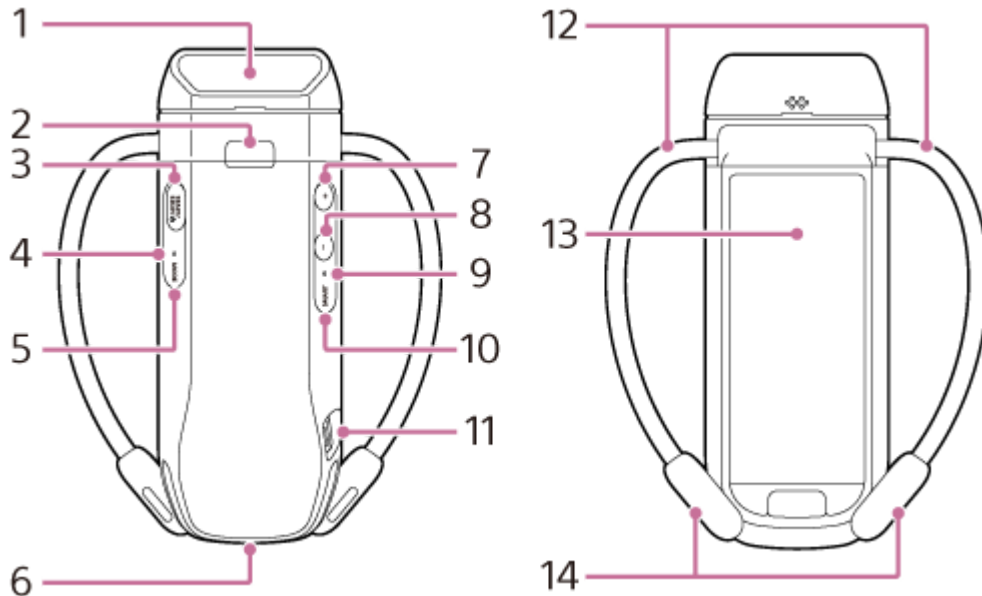
USB ACアダプターは付属しておりません。市販のUSB ACアダプターをご使用ください。

エアフローパーツの使いかたについて

エアフローパーツの使い方について詳しくは、「[エアフローパーツを付けて使う](#)」をご覧ください。

ウェアラブルサーモデバイスキット/ウェアラブルサーモデバイスセンシングキット
RNPK-P1/RNPK-P1T

各部の名前



お買い上げ時、本体、エアフローパーツ（ショート）、ネックバンドサポーターがネックバンドに装着されています。

1. 排気口
2. ネックバンド取り外しボタン
3. START/STOP/⏻（電源）ボタン
4. モード表示LED
5. MODEボタン
6. 吸気口
7. +（プラス）ボタン
8. -（マイナス）ボタン
9. 状態表示LED
10. SMARTボタン
11. USB端子
12. バンド
13. 冷却/温熱面（材質：ステンレススティール SUS316L）
14. ネックバンドサポーター

REON POCKET TAG（別売またはRNPK-P1Tに付属）の「各部の名前」については、下記のヘルプガイドでご確認ください。

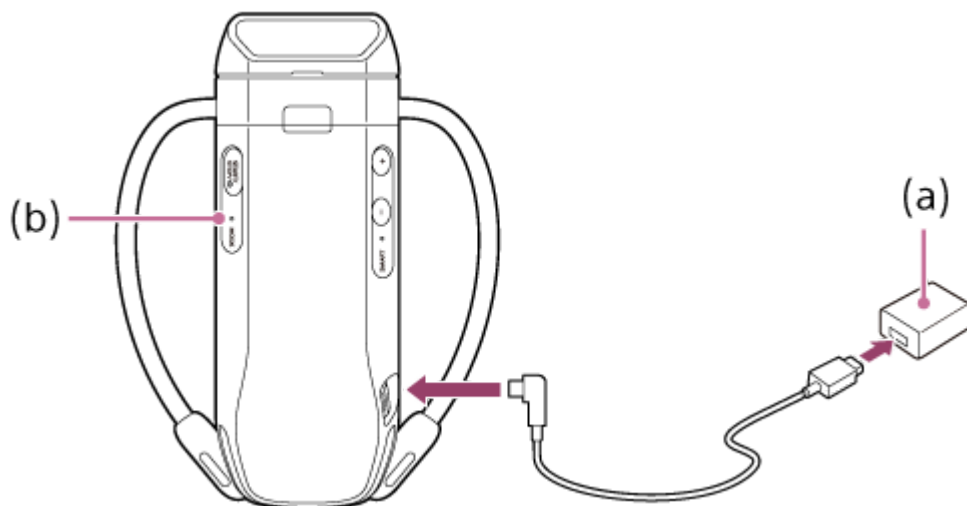
<https://helpguide.sony.net/reonpocket/rnpt1/v1/ja/index.html>

ウェアラブルサーモデバイスキット／ウェアラブルサーモデバイスセンシングキット
RNPk-P1/RNPk-P1T

充電する

本体にはリチウムイオン電池が内蔵されています。初めてお使いになるときや、長期間使用しなかったときは、少なくとも30分間充電してください。

モバイルバッテリーやパソコン、USB ACアダプターなどからUSB給電しながら、冷却／温熱することができます（冷却／温熱動作中は、本体のバッテリーは充電されません）。



- 1 **USB端子カバーを開け、付属のUSBケーブルを使って本体と市販のUSB ACアダプター（a）を接続する。**

モード表示LED（b）が赤く点灯し、充電が始まります。

- 2 **モード表示LEDが消灯したら、USBケーブルを抜く。**

充電が完了するとモード表示LEDが消灯します。

バッテリーを使い切った状態から充電すると、約130分で90%充電、約200分で充電が完了します。

（お使いのUSB ACアダプターによって異なります。）

ご注意

- 5℃～40℃の環境で充電してください。
- ぬれた手で本体やUSBケーブル、USB ACアダプターに触らないでください。

関連項目

- [バッテリーの持続時間](#)
- [バッテリー残量を確認する](#)

ウェアラブルサーモデバイスキット／ウェアラブルサーモデバイスセンシングキット
RNPk-P1/RNPk-P1T

バッテリーの持続時間

1回の充電で使える時間は

冷却／温熱動作時、各温度レベルでのご使用の目安は以下のとおりです。
COOLの場合、室温30℃の環境にて安静状態でご使用時の目安です。
使用状態や使用環境によって、持続時間は異なります。

COOLの場合

- RNPk-P1/RNPk-P1T
レベル1：約34時間
レベル2：約27時間
レベル3：約18時間
レベル4：約10時間
レベル5：約5時間30分

WARMの場合

- RNPk-P1/RNPk-P1T
レベル1：約10時間
レベル2：約8時間
レベル3：約6時間30分
レベル4：約5時間30分

ヒント

- 連続使用は、下記の時間で一時停止します。
 - COOLの場合：約15時間
 - WARMの場合：約8時間

関連項目

- [充電する](#)
- [バッテリー残量を確認する](#)

ウェアラブルサーモデバイスキット／ウェアラブルサーモデバイスセンシングキット
RNPk-P1/RNPk-P1T

バッテリー残量を確認する

本体のバッテリー残量は、「REON POCKET」アプリのバッテリーアイコンで確認できます。



A : 残量多い

B : 残量少ない

ご注意

- 使用状況や環境によっては、バッテリー残量が正しく表示されないことがあります。

本体でバッテリー残量を確認するには

本体のMODEボタンを約2秒長押しすると、モード表示LEDがバッテリー残量に応じて赤色で点滅します。

4回点滅：残量多い



1回点滅：残量少ない

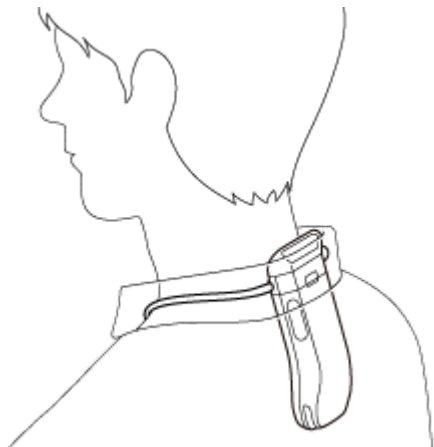
関連項目

- [充電する](#)
- [バッテリーの持続時間](#)
- [「REON POCKET」アプリの画面について](#)

ウェアラブルサーモデバイスキット／ウェアラブルサーモデバイスセンシングキット
RNP-K-P1/RNP-K-P1T

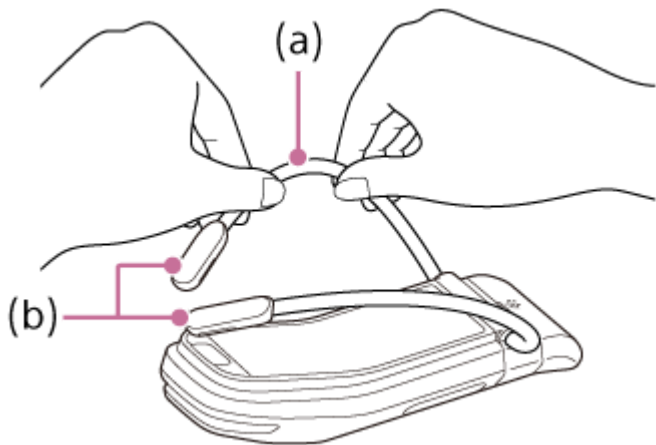
ネックバンドを付けて使う

お買い上げ時、本体にネックバンドが装着されています。そのままバンドを首元に沿わせ、本体の冷却／温熱面が直接肌に接触するように装着します。



専用ネックバンドの使いかたについては、サポートページでも確認いただけます。
<https://reonpocket.sony.co.jp/support/>

バンドを調整する

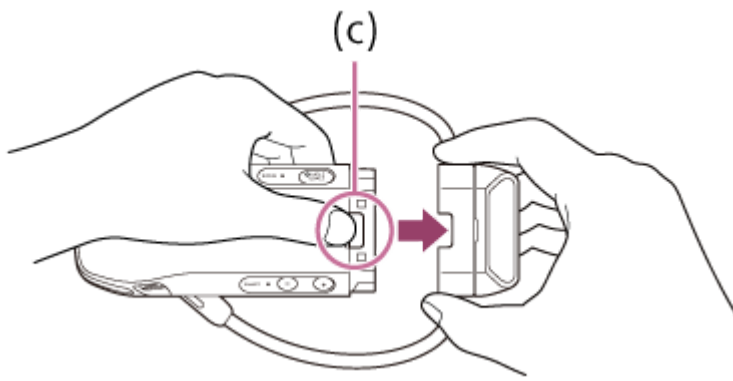


首まわりのサイズ調整や、冷却／温熱面と肌の接触をよくするには、ネックバンドを首元から外して、バンド (a) を調整します。

バンドは自由に曲がります。バンドを持ち、少し力を入れて幅や角度を調整してください。

バンド先端のネックバンドサポーター (b) は取り外し可能です。バンドが長いと感じる場合は、ネックバンドサポーターを取り外して長さを調整してください。

ネックバンドを取り外す／取り付ける



取り外しボタン (c) を押し込みながら、ネックバンドをまっすぐ引き抜きます。
取り付けるときは、ネックバンドを本体に合わせて奥まで押し込みます。

関連項目

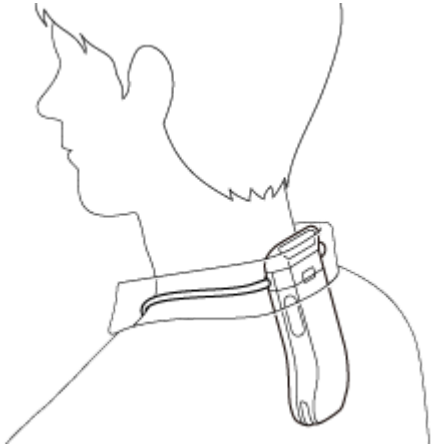
- [エアフローパーツを付けて使う](#)

B-I88-100-01(1) Copyright 2025 Sony Thermo Technology Inc.

ウェアラブルサーモデバイスキット／ウェアラブルサーモデバイスセンシングキット
RNPK-P1/RNPK-P1T

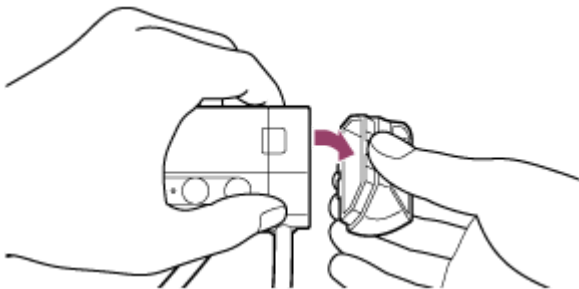
エアフローパーツを付けて使う

お買い上げ時、エアフローパーツ（ショート）がネックバンドに装着されています。本体上部にある排気口からの排気を逃がすため、衣服に応じてロングまたはショートのエアフローパーツをお使いください。



エアフローパーツを装着せずにお使いになる場合は、衣服が排気口を塞がないようご注意ください。

エアフローパーツを取り外す／取り付ける



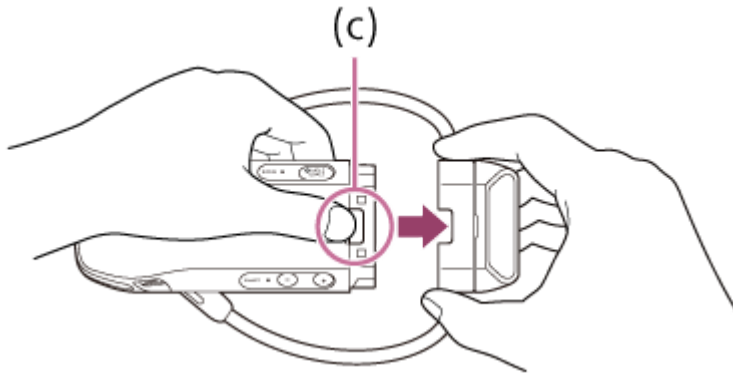
エアフローパーツの上下を指で挟み、下方向へ倒して取り外します。
取り付けるときは、エアフローパーツのツメをネックバンドに合わせて奥まで押し込みます。

ウェアラブルサーモデバイスキット／ウェアラブルサーモデバイスセンシングキット
RNPk-P1/RNPk-P1T

本体を手にとって使う

ネックバンドを使わずに、本体を手にとって、冷却／温熱面を肌にあてて使うこともできます。

本体からネックバンドを取り外すには



取り外しボタン (c) を押し込みながら、ネックバンドをまっすぐ引き抜きます。
取り付けるときは、ネックバンドを本体に合わせて奥まで押し込みます。

本体を持ち運ぶときは

本体をかばんなどに入れて持ち運ぶときは、冷却／温熱面を鍵などで傷つけないように、本体をお手持ちの袋やポーチなどに入れて保管することをおすすめします。

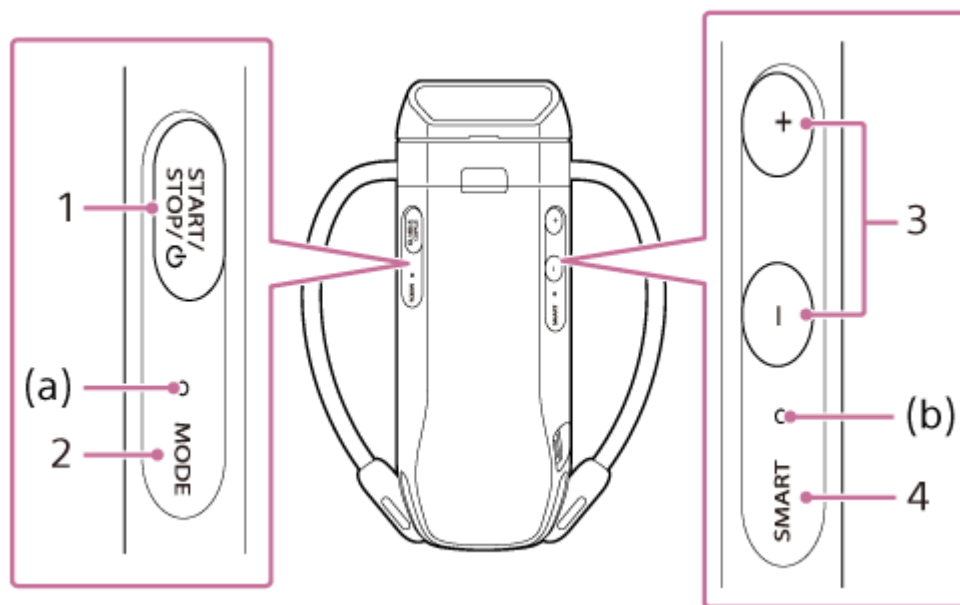
ご注意

- めれた手で本体のボタンを操作しないでください。

ウェアラブルサーモデバイスキット/ウェアラブルサーモデバイスセンシングキット
RNPK-P1/RNPK-P1T

本体で操作する

下記のボタンを使って冷却/温熱を操作できます。



1. START/STOP/ ㊤ (電源) ボタン

動作を開始/停止します。約2秒長押しすると、本体の電源をオン/オフします。

2. MODEボタン

COOL (冷却) とWARM (温熱) を切り替えます。

- 各モードへの切り替え時、モード表示LED (a) がモードに応じて下記の色で約5秒間点灯します。
 - SMART COOL ⇔ WARMモード (*) : 緑色
 - SMART COOL/MANUAL COOLモード : 青色
 - SMART WARM/MANUAL WARMモード : オレンジ色

* この機能をお使いいただくには、REON POCKET TAG (別売またはRNPK-P1Tに付属) が必要です。
REON POCKET TAGの使いかたについて詳しくは、下記のヘルプガイドでご確認ください。
<https://helpguide.sony.net/reonpocket/rnpt1/v1/ja/index.html>

- モード切り替え後、モード表示LED (a) は動作状況により以下の状態になります。
 - 動作中 : 現在のモードに応じた色でそのまま点灯し続けます。
 - 停止中 : 現在のモードに応じた色で点滅し続けます。

3. + (プラス) ボタン/- (マイナス) ボタン

MANUAL COOL/MANUAL WARMモードに切り替えます。冷却/温熱の強さをお好みで調節できます。

- MANUAL COOL/MANUAL WARMモード開始時や、冷却/温熱レベル変更時、状態表示LED (b) が下記の色で冷却/温熱レベルに応じた回数点滅します。
 - MANUAL COOLモード : 青色
 - MANUAL WARMモード : オレンジ色

4. SMARTボタン

SMART COOL/SMART WARMモードに切り替えます。環境や好みに応じて本体が自動で冷却／温熱の強さを調節します。

- SMART COOL ⇔ WARM/SMART COOL/SMART WARMモード動作中は、状態表示LED（b）が緑色に点灯します。

ヒント

- 本体がREON POCKET TAGと連携している場合は、MODEボタンを押すたびに下記の順番でモードが切り換わります。
SMART COOL ⇔ WARMモード → COOLモード → WARMモード → SMART COOL ⇔ WARMモード...
- モード切り替え中は、モード表示LED（a）が切り替え先のモードに応じた色で約10秒間点滅します。
- MANUAL COOL/MANUAL WARMモードでの動作中、状態表示LED（b）は点灯しません。

B-I88-100-01(1) Copyright 2025 Sony Thermo Technology Inc.

ウェアラブルサーモデバイスキット／ウェアラブルサーモデバイスセンシングキット
RNPK-P1/RNPK-P1T

「REON POCKET」アプリをインストールする

「REON POCKET」アプリをお使いのスマートフォンにインストールします。インストール後、初期設定画面でBluetooth®接続し、本体をスマートフォンに機器登録します。

ご注意

- あらかじめ、スマートフォンのBluetooth設定をオンにしてください。
- Androidスマートフォンをお使いの場合は、「REON POCKET」アプリに位置情報へのアクセスを許可してください。

1 Google PlayまたはApp Storeから、「REON POCKET」アプリをダウンロードしてインストールする。

<https://reonpocket.sony.co.jp/app/download/>

2 インストールが終了したらアプリを起動し、画面の指示に従って初期設定を行う。

画面の指示に従って設定を行ってください。本体とスマートフォンがBluetooth接続されると、本体がスマートフォンに機器登録されます。本体の状態表示LEDが約1分間青く点灯したあと、消灯します。

ヒント

- 本体とスマートフォンがうまく接続されない場合は、本体とスマートフォンを近づけると接続が安定します。

ウェアラブルサーモデバイスキット/ウェアラブルサーモデバイスセンシングキット
RNPk-P1/RNPk-P1T

「REON POCKET」アプリの画面について

各モード共通の項目を紹介します。

このページでは例としてCOOL画面（RNPk-P1）を使用しています。各モードでの画面に表示される項目については、各モードのページを参照してください。



1. 設定アイコン

【AUTO START/STOP】などの各種設定や、機器登録の解除、本体の初期化、本体やアプリのバージョン情報などの確認ができます。

2. 【AUTO START/STOP】アイコン

【AUTO START/STOP】機能がオンのときに表示されます。

3. バッテリーアイコン

本体のバッテリー残量を表示します。

4. モード切替アイコン

○（COOL）：COOL画面（冷たくするとき）に切り替えます。

● **COOLモード**

○（SMART COOL ⇄ WARM）（*）：SMART COOL ⇄ WARM画面（冷却と温熱を自動で切り替えて使うとき）に切り替えます。

● **SMART COOL ⇄ WARMモード**

○（WARM）：WARM画面（温かくするとき）に切り替えます。

● **WARMモード**

5. 本体の接触面（冷却／温熱面）温度表示

本体の接触面温度の目安になる表示です。タップすると本体の接触面温度や使用上のヒント、ご注意などのメッセージが表示されます。

6. 温度／湿度表示（*）

REON POCKET TAG（別売またはRNPK-P1Tに付属）で測定した温度と湿度を表示します。

* この機能をお使いいただくには、REON POCKET TAG（別売またはRNPK-P1Tに付属）が必要です。
REON POCKET TAGの使いかたについて詳しくは、下記のヘルプガイドでご確認ください。
<https://helpguide.sony.net/reonpocket/rnpt1/v1/ja/index.html>

関連項目

- [COOLモード](#)
- [WARMモード](#)
- [SMART COOL ⇄ WARMモード](#)
- [バッテリー残量を確認する](#)

B-I88-100-01(1) Copyright 2025 Sony Thermo Technology Inc.

ウェアラブルサーモデバイスキット/ウェアラブルサーモデバイスセンシングキット
RNPk-P1/RNPk-P1T

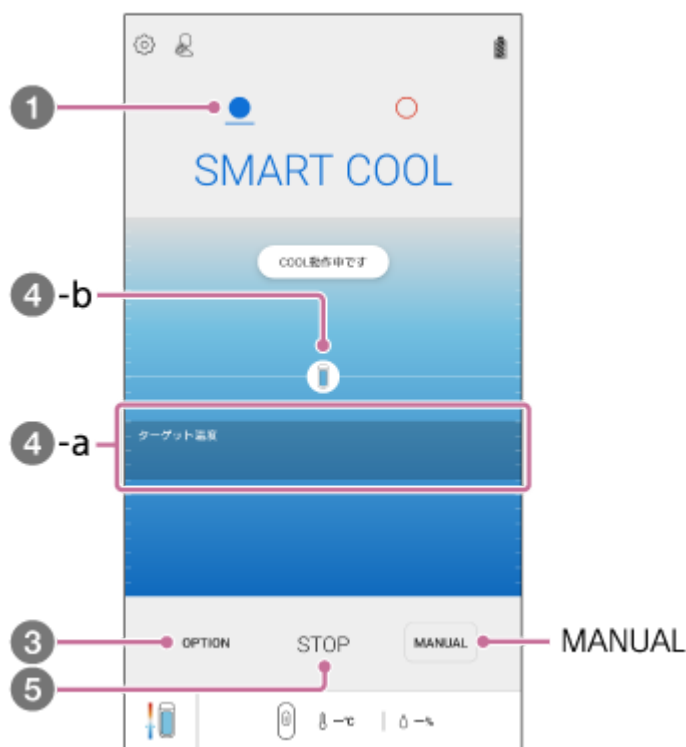
COOLモード

冷却/温熱面を冷たくして使う場合のおすすめの使いかたです（SMART COOLモード）。

SMART COOLモードでは、本体周辺の温度や歩行・静止などの行動、REON POCKET TAGから送信される温度・湿度などの情報（*）と、温度の好みを組み合わせて、冷却/温熱面の温度を自動的に調整します。

冷却/温熱面の温度や本体周辺の温度、タグ周辺の温度・湿度（*）などにより、自動で冷却動作を強めたり弱めたり一時停止したりすることがあります。

* REON POCKET TAG（別売またはRNPk-P1Tに付属）と連携してお使いの場合



① 「REON POCKET」アプリの画面で、○（COOLアイコン）をタップする。

② 上記画面が表示されていない場合は、[START] をタップする。

③ [OPTION] をタップする。

④ 温度の好みを設定する。

設定後、冷却が始まり、冷却/温熱面の温度を自動的に調整します。

- ターゲット温度（④-a）：目標とする冷却/温熱面の温度範囲です（設定した温度の好みによって変わります）。
- 本体アイコン（④-b）：現在の冷却/温熱面の温度です。本体アイコンの周囲の円弧は冷却の強さを示しています。自動で冷却動作を一時停止しているときは、アイコンが半透明になります。

⑤ 冷却を停止するときは[STOP] をタップする。

MANUAL COOLモードで使う

MANUAL COOLモードは選んだ温度設定レベルで冷却の強さを保ちます。

〔MANUAL〕をタップし、希望の温度設定レベルをタップしてください。

〔1〕（弱）→〔2〕→〔3〕→〔4〕→〔5〕（強）の順で温度設定レベルが変わります。

ご注意

- 本体を使用中に内部の温度が極端に上がる、冷却／温熱面の温度が極端に下がる、本体内部のファンが正常に動作していないなどの異常を検出した場合、本体の冷却が自動的に停止します（モード表示LEDが約8秒間紫色に点滅します）。詳しくは「[本体のモード表示LEDが紫色に点滅するときは](#)」をご覧ください。

ヒント

- 本体内部の温度に応じて、ファンの風量が自動的に調節されます。

関連項目

- [WARMモード](#)

B-I88-100-01(1) Copyright 2025 Sony Thermo Technology Inc.

ウェアラブルサーモデバイスキット／ウェアラブルサーモデバイスセンシングキット
RNPk-P1/RNPk-P1T

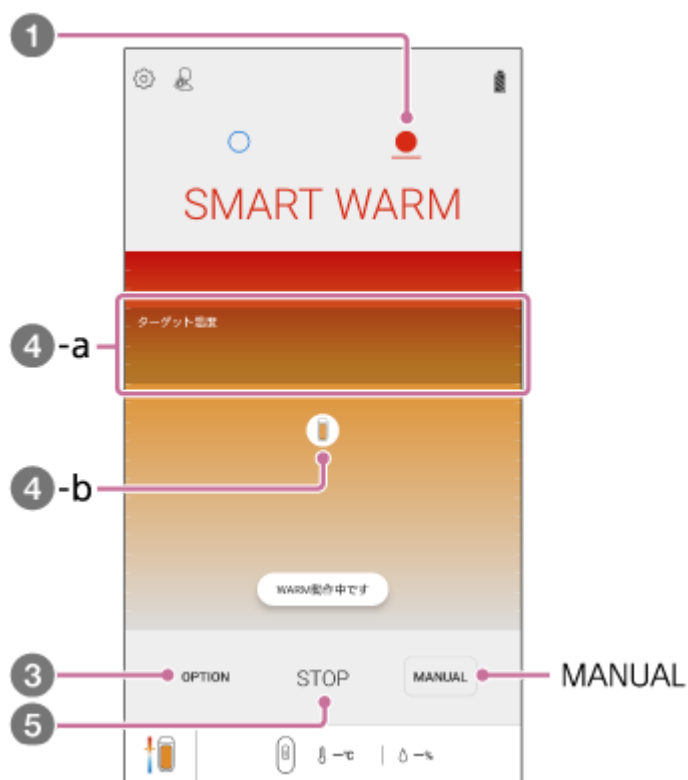
WARMモード

冷却／温熱面を温かくして使う場合のおすすめの使いかたです（SMART WARMモード）。

SMART WARMモードでは、本体周辺の温度や歩行・静止などの行動、REON POCKET TAGから送信される温度・湿度などの情報（*）と、温度の好みを組み合わせて、冷却／温熱面の温度を自動的に調整します。

冷却／温熱面の温度や本体周辺の温度、タグ周辺の温度・湿度（*）などにより、自動で温熱動作を強めたり弱めたりすることがあります。

* REON POCKET TAG（別売またはRNPk-P1Tに付属）と連携してお使いの場合



① 「REON POCKET」アプリの画面で、○（WARMアイコン）をタップする。

② 上記画面が表示されていない場合は、[START] をタップする。

③ [OPTION] をタップする。

④ 温度の好みを設定する。

設定後、温熱が始まり、冷却／温熱面の温度を自動的に調整します。約1時間経過すると一時停止し、約1分後に自動的に温熱を再開します。

- ターゲット温度（④-a）：目標とする冷却／温熱面の温度範囲です（設定した温度の好みによって変わります）。
- 本体アイコン（④-b）：現在の冷却／温熱面の温度です。本体アイコンの周囲の円弧は温熱の強さを示しています。自動で温熱動作を一時停止しているときは、アイコンが半透明になります。

5 温熱を停止するときは【STOP】をタップする。

MANUAL WARMモードで使う

MANUAL WARMモードは選んだ温度設定レベルで温熱の強さを保ちます。

【MANUAL】をタップし、希望の温度設定レベルをタップしてください。

【1】（弱）→【2】（中）→【3】（強）→【4】（最大）の順で温度設定レベルが変わります。

- 約1時間経過すると一時停止し、約1分後に自動的に温熱を再開します。
- 約8時間経過すると自動的に停止します。

ご注意

- 本体を使用中に内部の温度が極端に上がる、冷却／温熱面の温度が極端に上がるなどの異常を検出した場合、本体の温熱が自動的に停止します（モード表示LEDが約8秒間紫色に点滅します）。詳しくは「[本体のモード表示LEDが紫色に点滅するときは](#)」をご覧ください。

関連項目

- [COOLモード](#)

ウェアラブルサーモデバイスキット／ウェアラブルサーモデバイスセンシングキット
RNPK-P1/RNPK-P1T

SMART COOL ⇄ WARMモード

REON POCKET TAG、RNPT-1（別売またはRNPK-P1Tに付属）と連携し、冷却と温熱を自動的に切り替える場合の使いかたです（SMART COOL ⇄ WARMモード）。

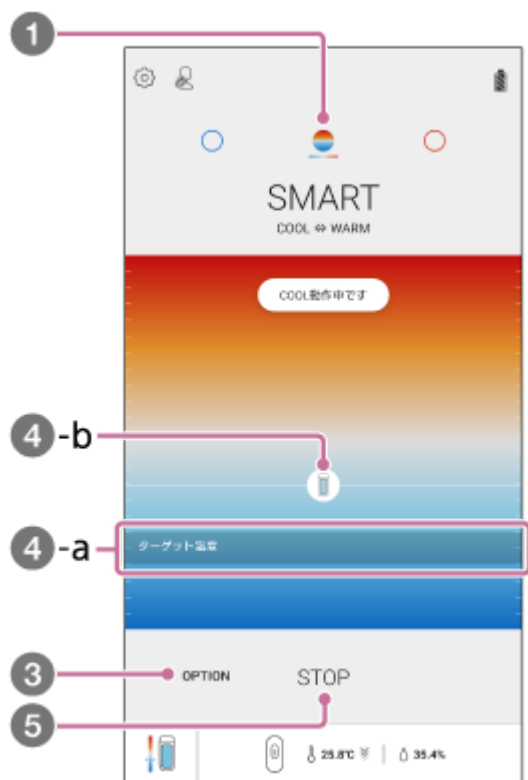
ご注意

- この機能をお使いいただくには、REON POCKET TAG（別売またはRNPK-P1Tに付属）が必要です。REON POCKET TAGの使いかたについて詳しくは、下記のヘルプガイドでご確認ください。

<https://helpguide.sony.net/reonpocket/rnpt1/v1/ja/index.html>

SMART COOL ⇄ WARMモードでは、本体周辺の温度や歩行・静止などの行動、REON POCKET TAGから送信される温度・湿度などの情報と温度の好みを組み合わせて、冷却動作と温熱動作を自動的に切り替えながら、冷却／温熱面の温度を自動的に調整します。

冷却／温熱面の温度や本体周辺の温度、タグ周辺の温度・湿度などにより、自動で冷却／温熱動作を強めたり弱めたり一時停止したりすることがあります。



① 「REON POCKET」アプリの画面で、（SMART COOL ⇄ WARMアイコン）をタップする。

② 上記画面が表示されていない場合は、[START]をタップする。

③ [OPTION] - [温度の好み]をタップする。

④ 温度の好みを設定する。

COOL／WARMそれぞれの温度の好みを設定してください。

設定後、冷却または温熱が始まり、冷却動作と温熱動作を自動的に切り替えながら、冷却／温熱面の温度を自動的に調整します。

温熱動作が約1時間継続すると一時停止し、約1分後に自動的に温熱を再開します。

- ターゲット温度（④-a）：目標とする冷却／温熱面の温度範囲です（設定した温度の好みによって変わります）。
- 本体アイコン（④-b）：現在の冷却／温熱面の温度です。本体アイコンの周囲の円弧は冷却／温熱の強さを示しています。
自動で冷却／温熱動作を一時停止しているときは、アイコンが半透明になります。

5 冷却／温熱を停止するときは[STOP]をタップする。

冷却／温熱動作が切り替わる温度を設定するには

SMART COOL ⇄ WARMモードで動作中、冷却動作から温熱動作へ、温熱動作から冷却動作へ切り替わる際の目安となる温度をそれぞれ設定できます。

1. [OPTION] - [切替温度] をタップする。
2. 温度バーの左右にあるボックスをスライドさせて切替温度を設定する。
 - 冷却動作への切替温度を温熱動作への切替温度より低く設定することはできません。
3. [完了] をタップする。

ご注意

- 本体を使用中に内部の温度が極端に上がる、冷却／温熱面の温度が極端に下がる、または極端に上がる、本体内部のファンが正常に動作していないなどの異常を検出した場合、本体の冷却／温熱が自動的に停止します（モード表示LEDが約8秒間紫色に点滅します）。詳しくは「[本体のモード表示LEDが紫色に点滅するときは](#)」をご覧ください。

ヒント

- 本体内部の温度に応じて、ファンの風量が自動的に調節されます。

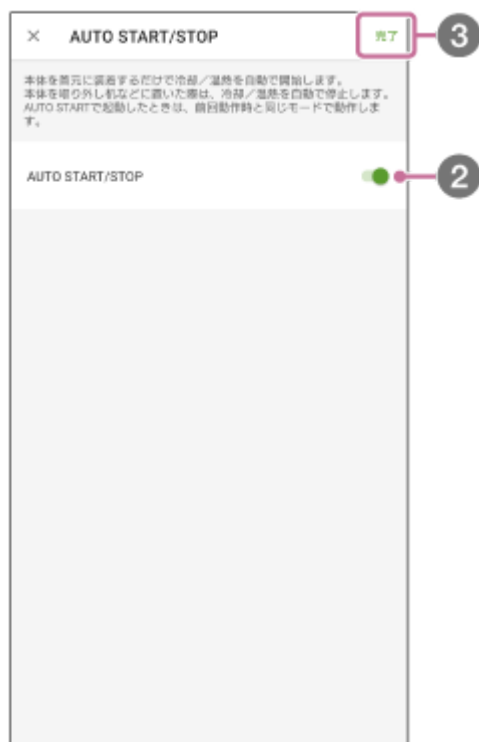
関連項目

- [COOLモード](#)
- [WARMモード](#)

ウェアラブルサーモデバイスキット/ウェアラブルサーモデバイスセンシングキット
RNPk-P1/RNPk-P1T

装着／取り外しで動作開始／停止（AUTO START/STOP）

「AUTO START/STOP」は、本体を首元に装着するだけで冷却／温熱を自動で開始し、本体を取り外し机などに置くと冷却／温熱を自動で停止する機能です。[AUTO START/STOP] 機能で起動したときは、前回動作時と同じモードで動作します。



- 1 「REON POCKET」アプリの画面で、⚙️（設定アイコン） - [AUTO START/STOP] をタップする。
- 2 [AUTO START/STOP] スイッチをタップする。
- 3 画面右上の[完了] をタップする。

[AUTO START/STOP] 機能のオン／オフが切り替わります。

ご注意

- 本体を手にとって使用しているときや、首元以外の場所に装着しているときなど、ご使用の状況によっては、[AUTO START/STOP] 機能が動作しない場合があります。

ウェアラブルサーモデバイスキット/ウェアラブルサーモデバイスセンシングキット
RNPk-P1/RNPk-P1T

本体の機器登録を解除する

スマートフォン1台に同時に接続できる本体は1台だけです。

本体を2台以上お持ちの場合、以下の手順で接続中の本体の機器登録を解除してから、別の本体をスマートフォンと接続してください。

① 「REON POCKET」アプリの画面で、（設定アイコン） - 「本体の機器登録を解除」をタップする。

② 「解除」をタップする。

本体の機器登録が解除されます。「REON POCKET」アプリの画面は機器登録画面に変わります。

ウェアラブルサーモデバイスキット／ウェアラブルサーモデバイスセンシングキット
RNPk-P1/RNPk-P1T

別のスマートフォンで本体を操作する

1つの本体が接続できるスマートフォンは1台までです。

スマートフォンを機種変更した場合や、1つのREON POCKET本体を2台以上のスマートフォンで使う場合は、以下の手順でお使いのスマートフォンの情報を本体から削除してください。

- 1 本体のSMARTボタンを約5秒間押したままにする。**
それまで使っていたスマートフォンの情報が、本体から削除されます。
- 2 新たに使いたいスマートフォンで「REON POCKET」アプリを操作して、本体と接続する。**

ウェアラブルサーモデバイスキット／ウェアラブルサーモデバイスセンシングキット
RNPk-P1/RNPk-P1T

本体を初期化する

「REON POCKET」アプリで本体が正常に操作できないときなどは、本体を初期化してみてください。

ご注意

- 初期化すると、以下の情報は本体から削除されます。
 - 本体と接続するスマートフォンの登録情報
 - 冷却／温熱設定
 - SMART COOLモード、SMART WARMモード、SMART COOL ⇄ WARMモードの〔温度の好み〕の設定
 - SMART COOL ⇄ WARMモードの〔切替温度〕の設定

① 「REON POCKET」アプリの画面で、（設定アイコン） - 「本体の初期化」をタップする。

② 「OK」をタップする。

本体が初期化されます。初期化すると、「REON POCKET」アプリの画面は接続画面に変わります。電源をオンにした後、本体のSMARTボタンを約2秒長押しして接続してください。

ウェアラブルサーモデバイスキット／ウェアラブルサーモデバイスセンシングキット
RNPK-P1/RNPK-P1T

使用上のご注意

本機について

- 本機は日本国内専用です。その他の地域での使用は動作保証するものではありません。
- 本機のワイヤレス機能は日本国内専用です。その他の地域では国／地域によって電波使用制限があるため、本機のワイヤレス機能を使用した場合、罰せられることがあります。

防水性能について

- RNPK-P1/RNPK-P1Tは防滴に配慮した構造となっていますが、ほこりや水滴の浸入を完全に防ぐものではありません。
- 風呂場など湿気の多い場所でのご使用や、雨などがかかることはおやめください。調査の結果、これらの水漏れによる故障と判明した場合、保証対象外となり修理できないことがありますので、あらかじめご了承ください。なお、保証対象外ですので修理を実施できる場合でも有償修理となります。

取り扱いについて

- 本機が破損したまま使用すると、けがの原因となることがあります。本機が破損した場合は使用を中止して、ソニーの相談窓口、またはお買い上げ店にご相談ください。
- ネックバンドの破損を防ぐために、リュックサックや抱っこ紐などのご使用时、ネックバンドに過度な荷重がかからないようにご注意ください。また、椅子の背もたれに寄りかかる場合などもご注意ください。
- 直射日光など紫外線が当たる場所に長時間放置しないでください。本機が変色する可能性があります。
- 床面に落とすなどの強い衝撃を与えないでください。また、充電端子を変形させないでください。故障の原因となります。
- 虫よけスプレーがかからないようにしてください。変形・変色のおそれがあります。
- 長期間ご使用にならないときは、汗・汚れ・水分などを良く拭き取り、高温・低温・多湿の場所を避けて保管してください。また、電池寿命切れの電池を入れたまま長期間放置すると、電池の漏液により機械部品が損傷する場合がありますので、ご注意ください。

Bluetooth®通信のご注意

Bluetooth機器が発生する電波は、電子医療機器などの動作に影響を与える可能性があります。場合によっては事故を発生させる原因になりますので、次の場所では本機およびBluetooth機器の電源を切ってください。

- 病院内
- 電車内の優先席付近
- ガソリンスタンドなど引火性ガスの発生する場所
- 自動ドアや火災報知機の近く

充電時のご注意

充電する前に、USB端子周辺やUSBケーブルに汗などの水分が付着していないかを確認してください。水分が付着している場合は、乾いた柔らかい布などで水分をしっかりと拭き取り、常温で放置して乾燥させてから、充電を行ってください。

低温やけど防止のために

本機は低温やけどに配慮した設計になっていますが、使用時は下記の点に充分ご注意ください。

- 1時間に1回程度、肌の状態を確認してください。異常があった場合は、すぐに使用を中止してください。
- 熱すぎると感じた場合は、すぐに使用を中止してください。

- 就寝時には使用しないでください。
- 布団の中、こたつやストーブなどの暖房器具の近くでは使用しないでください。
- 血行の悪い方、皮膚感覚の弱い方などがご使用になる場合は、特にご注意ください。

B-I88-100-01(1) Copyright 2025 Sony Thermo Technology Inc.

ウェアラブルサーモデバイスキット／ウェアラブルサーモデバイスセンシングキット
RNPk-P1/RNPk-P1T

水濡れによる焼損や故障を防ぐために

ご使用後は必ずお手入れをしてください

本機のUSB端子に水や汗などの液体やほこりなどの異物が付着した状態での充電は、火災・感電・発熱・発煙・発火によるやけどや大けがなどの人身事故の原因や、故障の原因となります。

下記のような状況を避け、本機に水分や汚れが付かないよう注意してください



- キッチンでの水仕事や洗面所で手を洗った後、水に濡れた手をよく拭かずに本機に触れる。
- 冷えたペットボトルと本機を一緒にカバンの中に入れる。
- 飲食をしているときに、うっかり飲み物を本機にこぼしてしまう。

万一水分や汚れが付いてしまった場合は、乾いた柔らかい布などで拭き取ってください

ウェアラブルサーモデバイスキット／ウェアラブルサーモデバイスセンシングキット
RNPk-P1/RNPk-P1T

お手入れについて

- 柔らかい布で軽く拭いてください。汚れがひどいときは、水で薄めた中性洗剤に柔らかい布を浸し、固くしぼってから汚れを拭き取り、乾いた布でから拭きしてください。アルコールやベンジン、シンナーなどは使用しないでください。
- 布にゴミが付着したまま強く拭いた場合、傷が付くことがあります。

B-I88-100-01(1) Copyright 2025 Sony Thermo Technology Inc.

ウェアラブルサーモデバイスキット／ウェアラブルサーモデバイスセンシングキット
RNPk-P1/RNPk-P1T

本機を廃棄するときは

本機を廃棄する場合は、一般ごみに混ぜて捨てないでください。

本機に内蔵されている充電式電池はリサイクルできます。この充電式電池の取り外しはお客様ご自身では行わず、ソニーの相談窓口にご相談ください。



ウェアラブルサーモデバイスキット／ウェアラブルサーモデバイスセンシングキット
RNPK-P1/RNPK-P1T

主な仕様

電源

DC 3.7 V : 内蔵充電式リチウムイオン電池
DC 5 V : USB充電時

使用温度範囲

5℃ ～ 40℃

最大外形寸法（幅／高さ／奥行き）

約130 mm × 58 mm × 170 mm（本体とエアフローパーツ（ショート）をネックバンドに装着時、バンド部を含む）
約58 mm × 36 mm × 134 mm（本体のみ）

質量

約247 g（本体とエアフローパーツ（ショート）をネックバンドに装着時）
約194 g（本体のみ）

通信仕様

通信方式：

Bluetooth 5.0 Low Energy

出力：

Bluetooth標準規格 Power Class 2

使用周波数帯域：

2.4 GHz帯（2.4000 GHz - 2.4835 GHz）

外部インターフェース

USB Type-C™

USB充電の推奨環境

USB ACアダプター

出力電流 1 A（1,000 mA）以上が供給可能な市販のUSB ACアダプター（USB-C™）

パソコン

USB端子が標準装備されたパソコン

- すべてのパソコンで動作を保証するものではありません。
- 自作パソコンは動作保証対象外です。

対応OS

下記のサポートページで対応OSをご確認ください。

<https://reonpocket.sony.co.jp/support/device.html>

REON POCKET TAG（別売またはRNPK-P1Tに付属）の「主な仕様」については、下記のヘルプガイドでご確認ください。

<https://helpguide.sony.net/reonpocket/rnpt1/v1/ja/index.html>

仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

ウェアラブルサーモデバイスキット／ウェアラブルサーモデバイスセンシングキット
RNPk-P1/RNPk-P1T

商標について

- REON POCKETはソニーサーモテクノロジー株式会社の商標または登録商標です。
- Bluetooth®ワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc.が所有する登録商標であり、ソニーグループ株式会社及びその子会社はこれらのマークをライセンスに基づいて使用しています。
- Google Play、Google PlayロゴはGoogle LLCの商標です。
- App StoreはApple Inc.のサービスマークです。
- USB Type-C™およびUSB-C™はUSB Implementers Forumの商標です。
- その他、本書に記載されているシステム名、製品名は、一般に各開発メーカーの登録商標あるいは商標です。なお、本文中では、™、®マークは表記していません。本書に明示されていないすべての権利は、その所有者に帰属します。

ウェアラブルサーモデバイスキット/ウェアラブルサーモデバイスセンシングキット
RNPk-P1/RNPk-P1T

ライセンスに関するご注意

本機のソフトウェアについて

この製品では、以下のソフトウェアを使用しています。

Software License Information

NOTICES AND LICENSES FOR SOFTWARE USED IN THIS PRODUCT

Required public statement & License for the software used in this product

nRF5 SDK

Copyright (c) 2010 - 2018, Nordic Semiconductor ASA

All rights reserved.

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification,
are permitted provided that the following conditions are met:

1. Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.
2. Redistributions in binary form, except as embedded into a Nordic Semiconductor ASA integrated circuit in a product or a software update for such product, must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.
3. Neither the name of Nordic Semiconductor ASA nor the names of its contributors may be used to endorse or promote products derived from this software without specific prior written permission.
4. This software, with or without modification, must only be used with a Nordic Semiconductor ASA integrated circuit.
5. Any software provided in binary form under this license must not be reverse engineered, decompiled, modified and/or disassembled.

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY NORDIC SEMICONDUCTOR ASA "AS IS" AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY, NONINFRINGEMENT, AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL NORDIC SEMICONDUCTOR ASA OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

SoftDevice

Copyright (c) 2007 - 2018, Nordic Semiconductor ASA
All rights reserved.

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

1. Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.
2. Redistributions in binary form, except as embedded into a Nordic Semiconductor ASA integrated circuit in a product or a software update for such product, must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.
3. Neither the name of Nordic Semiconductor ASA nor the names of its contributors may be used to endorse or promote products derived from this software without specific prior written permission.
4. This software, with or without modification, must only be used with a Nordic Semiconductor ASA integrated circuit.
5. Any software provided in binary form under this license must not be reverse engineered, decompiled, modified and/or disassembled.

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY NORDIC SEMICONDUCTOR ASA "AS IS" AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY, NONINFRINGEMENT, AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL NORDIC SEMICONDUCTOR ASA OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

CMSIS

All pre-build libraries contained in the folders "ARM" and "GCC" are guided by the following license:

Copyright (C) 2009-2014 ARM Limited.
All rights reserved.

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

- Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.
- Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.
- Neither the name of ARM nor the names of its contributors may be used to endorse or promote products derived from this software without specific prior written permission.

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE COPYRIGHT HOLDERS AND CONTRIBUTORS "AS IS" AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL COPYRIGHT HOLDERS AND CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

ウェアラブルサーモデバイスキット/ウェアラブルサーモデバイスセンシングキット
RNPk-P1/RNPk-P1T

本体の操作や充電ができなくなったときは

本体の操作や充電ができなくなったときや、異常が起きたときは、本体をリセットしてください。問題が解決することがあります。

本体をリセットするには、本体のMODEボタンとSMARTボタンを同時に約10秒間押したままにしてください。リセットが完了すると、「REON POCKET」アプリは接続画面に変わります。

ヒント

- 本体をリセットしても、SMART COOLモード、SMART WARMモード、SMART COOL ⇄ WARMモードの設定情報や、本体に登録されたスマートフォンの情報は残ります。

それでも改善しない場合は、ソニーの修理相談窓口にご相談ください。

関連項目

- [サポートページで調べる（よくある質問など）](#)
- [問い合わせ先](#)

ウェアラブルサーモデバイスキット／ウェアラブルサーモデバイスセンシングキット
RNPk-P1/RNPk-P1T

本体のモード表示LEDが紫色に点滅するときは

次のような場合、本体のモード表示LEDが約8秒間紫色に点滅し、冷却／温熱が自動的に停止します。

- 本体内部の温度が極端に高いとき
- 冷却／温熱面の温度が極端に高い、または低いとき

➡このような場合は、しばらく待ってからもう一度操作してください。

- 本体内部に一時的に不具合が発生した。
- 本体内部のファンが正常に動作していない。

➡このような場合は、もう一度操作してみてください。

それでも改善しない場合は、ソニーの修理相談窓口にご相談ください。

次のような場合、本体のモード表示LEDが約8秒間紫色に点滅し、充電が自動的に停止します。

- 温度が極端に高い、または低いところで充電しているとき

➡このような場合は、常温で1～2時間置いた後、充電してください。

本体のモード表示LEDが紫色に点滅を繰り返す場合は、正常に充電できていないか、充電機能に異常が発生している可能性があります。

詳しくはサポートページをご確認ください。

<https://reonpocket.sony.co.jp/support/>

関連項目

- [問い合わせ先](#)

ウェアラブルサーモデバイスキット／ウェアラブルサーモデバイスセンシングキット
RNPk-P1/RNPk-P1T

サポートページで調べる（よくある質問など）

下記のサポートページで、トラブルの解決方法やアップデートなどの最新情報などを調べることができます。

<https://reonpocket.sony.co.jp/support/>

よくある質問

<https://reonpocket.sony.co.jp/support/faq.html>

ヒント

- 「REON POCKET」アプリの画面から、（設定アイコン） - 「サポートページ」をタップして、サポートページを表示することもできます。

ウェアラブルサーモデバイスキット／ウェアラブルサーモデバイスセンシングキット
RNPk-P1/RNPk-P1T

問い合わせ先

最新のサポート情報や、よくあるお問い合わせ情報をサポートページでご確認ください。

<https://reonpocket.sony.co.jp/support/>

修理に関しては、下記へご相談ください。

修理相談窓口

フリーダイヤル：0120-252-645

携帯電話・一部のIP電話：050-3754-9592

FAX：0120- 333-389